

星の夢百聞

～ 第177号～

発行日：2020年11月1日
発行：有限会社 おいらーく
札幌市東区北25条東20丁目7-1
発行人：星野 二三江

星野代表

おいらーく設立 20年に思う！

20周年、皆様ありがとうございます。
沢山の方々に支えられて、おいらーくは無事に20周年を迎える事が出来ました。

おいらーくを立ち上げる上で初めての事が多く、経験豊かな、心優しい仲間との出会いがなければ、一人で始めた会社が東区にこんなにも根を深くし、サテライトの事業所も含めると39ヶ所の施設を創り上げることではできませんでした。

平成12年、グループハウスせんりへの取り組みは、医療法人では高齢の方向けの下宿がでないという事で理事長の発案で作られたのが、おいらーくでした。

始めは私1人、食事の係りの厨房の職員さんが居てくださるだけでした。

大きな転機は、医療法人から転籍された松田部長の入社でした。勢力的に全国の研修会へ参加し介護サービスの多様化を学び、職員と夢を語りました。

お住まいの安心安全な取り組みでは、札幌市東区初の介護付有料老人ホームうらら伏古がオープンし、その後せんりも介護付有料老人ホームに機能を変更し、ヘルパーステーション、デイサービス、有料老人ホーム、小規模多機能型、グループホーム、居宅介護支援事業所、定期巡回型、保育所、地域サロンなど、夢がすべて形になり、経験豊かな頼もしい仲間がどんど

ん増えてゆきました。

今年、さらに次世代型デイトレセンターとしてLpasaと銭函デイトレセンターがオープンし、来年には、新しく人材紹介会社として㈱パレットが仲間入りします。

会社として動き始めた時、私自身が研修の中で教えていただいた「人は人にかかわって人になる」この言葉を肝に銘じこれからも、コロナに立ち向かい、職員ファーストの精神で職員の皆さま、豊生会の皆様とより良い社会資源の提供を念頭に一歩一歩前進してゆきたいと思っています。

未熟な私を、沢山の方が真剣にアドバイスをくださり、今も私はおいらーくの代表として職員の皆さんと共に、1日1日を元気に仕事に向かわせていただいています。

これからも、300名の愉快的な仲間と共においらーく職員に出会って良かったご利用者、ご家族の方より言って頂けるよう頑張つてゆきます。皆様感謝しています。

これからもご支援よろしく

お願い致します。
(星野二三江)



おいらーく 代表 星野二三江



予防!

おいらーくは **安心・安全** を全体で取り組んでいます。

コロナ対策の現状



日々、コロナ!コロナ!本日の感染者数は...と一体いつまで続くのでしょうか?おいらーくでは、豊生会G新型コロナウイルス対策感染防止対策協議会の下、感染予防対策委員会にて面会の自粛、マニキュアル、感染物品の調達等、情報や対策が次々と更新される中、各事業所は日夜奮闘しています。

1. 面会について

グループホーム、介護付き有料、住宅型有料、サービス付き高齢者、サポートハウスとそれぞれハード面やサービス内容も違いがあり、各管理者での厳し判断の下、面会禁止から、自粛、ズーム面会、予約面会、フェイスシールドを付けての面会等と徐々にではありますが、世間の動きに沿って動いています。面会簿についても、感染時の追跡ができるようにと内容を追加し、面会者にも協力を頂いています。

2. デイサービスとは

徐々にサービス利用者が戻ってきていますが、複数のデイサービスを利用していることや、ご家族との同居も多い中、日々の体調管理、ご家族の情報収集等しっかりとした感染対策を実施しています

3. 感染物品について

マスク、グローブが未だ未だ不足している状況の中、「つなぐ」の支援で、各事業所でコロナセットや備蓄を保管の徹底を行っています。

4. 職員の発熱について

職員や家族の熱発、風邪症状が報告され、昔であれば風邪で治まるところが、現在は先ずコロナ疑いとなり、PCR検査が頻繁に実施され、その都度陰性の報告を受けて安堵する状況が続いています。会社としては、先ず報告、受診、結果によって勤務開始の検討がなされています。スタッフの応援も各事業所で体制作りを行っています。

5. 職員の感染対策

出勤時、退社時の検温、休日の検温、業務中の消毒ボトルの携帯、事業所や施設の換気と消毒の徹底を記録に残して実践しています。

6. 入居者様や利用者様の体調不良時

個室対応や職員が感染予防キットの着用でのケアを実施しています。

7. 研修について

集団研修が困難でもあり、情報の発信や各事業所でビデオでの感染防具の取り扱い等を実施しています。

これからも、いつコロナ収束から終息に向かえるのか誰にもわからない状況です。インフルエンザも流行の時期もあり如何にして対処、予防していくことが重要と考えます。会社全体で、コロナに立ち向かえるようエイエイオー!!!! (藤田所長)

介護付有料老人ホーム

せんりの予防対策!

せんりでは毎月、職員が全員参加し、研修を行っています。今年は特に新型コロナウイルス対策を考え、感染予防の基本である「手洗い方法」「手指消毒方法」や「個人防護具の装着・脱ぎ方の方法」をビデオを観ながら研修しています。正しい方法で行わないと意味がありません。コロナウイルスが流行する前まで、入居者様は入浴前の検温しかしていませんでしたが、現在は毎日測定しています。また、職員は出勤前に検温し発熱等の症状がある場合は出勤しないことを徹底しております。

また、職場外でも、「3つの密」を避ける対応を徹底しています。また出勤時・退勤時の検温の他、休日の体温も表へ記載し健康管理に努めています。ホーム内の廊下・食堂・各お部屋は午前2回・午後2回の消毒と換気を行っています。特にお部屋の中の手すりや車いす・ドアノブなどよく触る場所は消毒を徹底しています。最近換気の為に開けている窓からの風が冷たくなってきましたが換気は重要です。

感染予防セットを準備していますが、マスクや手袋、消毒液の備蓄もしています。流行当初はマスクが購入できず苦労しました。そのような事がない様子を付けています。

インフルエンザ流行の季節でもあります。せんりでは10月23日に予防接種を予定しております。新しい生活様式を取り入れながら乗り越えていきたいですね! (近正朋子)



全職員、アルコール消毒液を携帯し『1ケア1手洗い1消毒』を徹底しています。



コロナウイルス感染予防セット

行事

デイサービス てんやわんや夢 ハロウィンお菓子作り教室

「しつとりりんごのマフィンケーキ教室」を10月13日（火）・15日（木）の両日で開催しました。

てんやわんや夢では、毎月1回お菓子教室を開催しており、過去にはシユークリームやいちご大福・かぼちゃ饅頭・アップルパイ等、味も見た目も素晴らしく、回を重ねる度に利用者さんからとても人気がある教室です。なので、担当する職員は試行錯誤してメニューを考えています。

今月はハロウィンお菓子作り教室と題して、カボチャを使ったお菓子も考えていましたが、新鮮な林檎を頂いたので、林檎のコンポートでマフィンケーキを作ることにしました。教室が始まると、説明を聞く前に材料を全て混ぜ始める人、混ぜ合わせる力が足りなく、隣の人に助けを求める人、生地を舐めて喜ぶ人といういろ：で賑やかな一時となりました。てんやわんやしながらも出来上がり、デコレーションとラッピングすると、『お部屋さんで買ってきたみたい!!』と大興奮されていました

庭の紅葉も色付いて、今年も利用者さんの家族から、ハロウィン用のかぼちゃが届いたので、最後は庭で記念撮影もして、ハロウィン気分満載の一日となりました。
(芝木恵)



ハッピーハロウィン★



行事

看護小規模多機能型居宅介護事業所 えくぼ元町 秋の公園外出レク

先日、えくぼ元町では数名の入居者様をお連れして美香保公園へ紅葉を見に行つて参りました。入居者様もですが個人的にも車で移動する外出レクは久しぶりで、近場ではありますが出発前から気持ちが高ぶりました！現地に到着し、早速散策開始！紅葉はまだまだ色づいておらずこれからといった感じでしたが、時折吹く冷たい風と踏みしめる落ち葉の乾いた音が秋の訪れを感じさせます。公園では保育園の子どもたちが元気いっぱい走ったり遊具で遊んだりしており、「かわいいねえ」とつい笑顔がこぼれ、たくさん元気を分けてもらいました。お昼頃まではウサギなどの動物が柵の中にいるらしいのですが、我々が行った頃にはもう中に入ってしまったようで残念…。道にたくさん落ちているとんぐりや落ち葉を拾いながら「もう秋だねえ」としんみり呟きます。

ひととおり散策を終え、ティータイム。皆で談笑しながらコーヒーとおやつで一息…。子どもたちの遊ぶ声や笛の音、それぞれの会話する声がとても心地よく、自然と心が安らぎます。するとある入居者様が急に「よく分かんないけど、すっごく美味しいね！」とおやつを食べながら満面の笑みで言うと、一同大笑い！その方は何度も自分のおやつを他の方に「食べて食べて！」と勧めたり、「美味しいねー」と言いながら楽しそうに過されたっていました。散策途中にも車椅子から降り「自分で歩く！」と積極的な姿勢も見られ、今回の外出もとても有意義であったなと思えました。

あつという間に冬が来て、これからさらに寒くなります。その中でも外出企画や皆さんが楽しめるような企画をもっともつとを考えて、寒さを吹き飛ばせたらと思います！乞うご期待！！
(福澤大和)



紅葉はまだでしたか秋を楽しめる時間となりました！



菊地広美 /うらら伏古

7月にうらら伏古に配属になりました。ただでさえ慣れない環境の中、コロナ禍で大変な時期が重なり毎日が大変ですが、毎日明るくイキイキと頑張る入居者様を見ていると、とても元気をもらえます。先輩職員のサポートを受けながら入居されている皆様の個性が理解できてきたところです。入職したころに入居者様から「声を掛けられると、元気が出るのよ」と逆に励ましていただきました。感謝の気持ちを忘れずにお待たせする時間がないように努力していきますのでこれからもよろしくお願ひいたします。



日向智恵 /えくぼ元町

6月よりおいらーく職員となりました。初めは慣れない環境の中、緊張の毎日でしたが、次第にお客様の名前を覚えていきました。少しずつですが介護職員として皆さんのお手伝いをさせていただいております。看護師と介護スタッフとの協力体制がしっかりしており、業務がとてもスムーズに行えている事業所だと思います。何気ない「ありがとうございます」の言葉にいつも元気をいただいています。そっかしいところがある私ですが、皆さんの笑顔がたくさん見られるような介護をしていきたいと思っています。



佐藤雄基 /生きがい東雁来

6月より勤務しています。介護経験はありますが、おいらーく職員として改めて1から学んでおり、介護のことだけでなく、社会人としても先輩職員から教えていただいております。事業所唯一の20代として若さで利用者さんに活気を与えられるような働きができるようにがんばります！9月には子供も生まれ、公私ともに充実した毎日を送っており、これからも楽しんで仕事に取り組みたいと思います。



小笠原あおい /銭函テイトレ

9月にオープンし戸惑う事も色々ありましたが、経験豊富なスタッフの方や、個性豊かで優しい利用者様にも（笑）アドバイスを受け、楽しく日々過ごしております。まだまだ力不足ではありますが、早く戦力になれる様頑張ります！！



中野亜紀 /えくぼ東雁来

初めまして。今年3月から働かせて頂いております。今までサ高住で勤務していましたが小規模多機能は初めてで日々勉強の毎日です。少しでも即戦力になれるよう、また昨今の感染対策や自分の健康管理に気を付け毎日笑顔で頑張っていきたいと思っています。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。



水谷由紀子 /てんやわんや本町

5月から勤務しております。今までは老人保健施設での経験しかなく、デイサービスは初めての勤務で毎日新たな発見の繰り返しです。戸惑うこともあります。笑顔で頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひ致します。



出越 修 /次世代型Lpasa

8月11日に入社いたしました。今まで機能訓練特化型のデイサービスで機能訓練指導員、他に要介護認定調査員として働いておりました。エルパサの業務は多岐に渡りなれない部分も多いですが、可動域訓練やリラクゼーションリハと頑張っております。過去の経験を活かし利用者様のQOL向上に繋げて行ける様努めて参ります。宜しくお願ひ致します。



渡邊 忍 /次世代型Lpasa

9月に入社いたしました。今までは、障害者施設・高齢者住宅の経験はありますが、デイサービスは初めてです。沢山の利用者様と関わりを持ち日々楽しくお仕事させて頂いております。まだ戸惑うことも多々ありますが、利用者様の笑顔が多くみられるよう頑張っていきたいと思っています。これからも宜しくお願ひ致します。



新 人 職 員 ご 紹 介 !

DT

ダイバーショナルセラピー ってなーに？

おはぎづくり

～室内で楽しくお彼岸行事～

生きがいサロン銭函では、DTワーカーと相談し、9月お彼岸の時期にちなんでおはぎ作りを行いました。

お彼岸におはぎを作ったり食べるようになった理由は…

最初に、お彼岸は「この世」と「あの世」が身近になると考えられており、その特別な時期に昔はとても貴重だった砂糖を使ったおはぎを作りご先祖にお供えしたり振る舞うようになったという由来があります。また、赤い色には魔よけの力があると言われていて、小豆は昔からおめでたい席であんこや赤飯にして食べられていたそうです。それでは、おはぎ作りスタート！炊いたもち米を「はんごろし」にしてから食べやすい大きさに丸め、あんこを塗って包んでいきます。昔はお彼岸になると家族でたくさん作っていたと、経験者が多く、みなさんとても慣れた手つきで、あつという間にキレイなおはぎが出来あがりました！

作ったおはぎを3時のおやつ時間に！作りたてのおはぎは食感もやわらかく、あんこの甘さも程よく、自分達で作ったということも加わり、みなさんとてもおいしそうに召し上がっていました。

コロナの影響で楽しみにされていた外出行事も行なえない状況が続いています。その中でもデイに通ってくださるみなさんに楽しく過ごしていただけるような活動を今後も実施していきます。



てんやわんや 北31条

健康トリム 特集！

今回はてんやわんや北31条で作った2つの健康トリムを紹介させていただきます。

1つ目は「はしつまみ」という健康トリムです。写真の通り、黒豆とマカロニが混在している中から、左右にあるお皿にお箸を使って取り分けるという動作自体は単純なものです。

デイサービス内で最近、「食事の時につまんだものを落とすことが多くなった」「ペンを持つと手が震えるようになった」などと聞かれるようになったのが始まりです。お箸を使って細かい物を一つずつつまむという行為で巧緻性動作の向上や、手指のストレッチ効果を見込んでいます。時々つまむ物が変わることもあるため久しぶりに見ると、見たことが無い物が入っていることもあります。

2つ目は「くつした干し」という健康トリムです。かこの中の20個の小さい靴下を洗濯ばさみで挟んで干す、というこちらも動作自体は単純なものになります。特に女性のご利用者様は日々、洗濯という家事の中で何度も行われてきた動作であると思いますが、最近では腰の痛みや手のこわばりなどで長い時間の立ち仕事が大変になり、家族に任せる様になってしまったという声も少なくありません。

この健康トリムを行うことで、すべての洗濯物を干すことが出来なくて、高さや大きさ、重さといった要素を選ぶことで、まだまだご自身が家庭の中で出来る家事がある事を少しでも感じて頂ければと思っています。また、立位で行うことで体幹のバランス感覚を、靴下を洗濯ばさみに挟むことで手指の巧緻性動作の向上を、腕を上げることで肩の可動域や自重による簡単な筋力トレーニング効果などを見込んでいます。

簡単な健康トリムの紹介ではありましたが、今後も少しでもご利用者様の興味を引くことが出来るような健康トリムを作っていければ良いなと思っています。

(山崎孝宏)





第66弾

ドラムす子でバチ当たり人間のよもやま話

少し前の話になるがTBS日曜劇場「半沢直樹」が放送終了となった。毎週大変面白く観ていたから残念で寂しい。私のような半沢ロスが多いという。

2013年に初回が放映され大反響となり、7年後の今年2020年に続編が始まった。当初4月から放送開始予定だったが、新型コロナウイルスで撮影中断のため放送延期となり7月からのスタートとなる。私にとっては待ちに待ったドラマだった。

前作からの決め台詞「やられたらやり返す、倍返しだ！」は流行語にもなり一種社会現象を引き起こした。半沢は熱血漢だ。圧力に立ち向かい数々の不正を暴き、そして悪を倒す姿を毎回胸のすく思いで観ていた。倒される相手は演出上実に憎々しいキャラクターとなっていて、それがコテンパンにやられることで大きな快感となる。

銀行が舞台の現代劇であるから金融や株の話もあるが、その根底には正義が勝利し悪者を懲らしめる勧善懲悪の趣がある。対峙する相手が悪ければ悪いほど主人公が成敗してくれた時の喜びも深まる。自分自身を主人公に重ね合わせ感情移入しながら観ているのだ。

「半沢直樹」は視聴率が非常に高かった。前作の最終話は42.2%でドラマ史上歴代3位の記録を持つ。今作での最終話が32.7%で前作を上回ることはできなかったものの令和史上最高視聴率を記録した。人気の高さを裏付ける数字である。

ところで歴代ドラマ視聴率を見てみると1位が1983年「積木くずし」(非行少女の娘と親との壮絶な葛藤を描く 高部知子・前田吟)で45.3%という驚異的数字。2位は1979年「水戸黄門」(東野榮治郎が黄門様、助さん里見浩太郎、格さん大和田伸也)で43.7%。3位が紹介した2013年日曜劇場「半沢直樹」(堺雅人)で42.2%。4位は2000年のこちらも日曜劇場「ビューティフルライフ」(木村拓哉)で41.3%。5位はいずれも40%で1979年「熱中時代」(水谷豊が教師で)、同じく1979年「太陽にほえろ」(言わずと知れた石原裕次郎他)、2011年「家政婦のミタ」(松嶋菜々子)の3作品。8位にとび1980年「3年B組金八先生」(武田鉄矢)で39.9%。9位が1993年「ひとつ屋根の下」(江口洋介、福山雅治他)で37.8%。10位が2003年「GOOD LUCK!!」(またも木村拓哉)で37.6%。ここまですべてベストテンとなる。

こうしてランキングを見るとキムタク(木村拓哉)の存在が大きい。10作品中主演が2作品ある。ドラマとしての面白さはもとより好きな俳優さんが出演するから観るといって視聴者も多いのだろう。私も街を歩いていて良くキムタクに間違えられるが決して悪い気はしない…なわけないか。とほほ。(蓮川亨士)

行事

グループホーム 夢 緊急! 暴風雨による 停電発生! ~ 秋の防災訓練 ~

10月28日グループホーム夢と、デイサービスてんやわんや夢は共同して、秋の防災・避難訓練を行いました。今回は地震・暴風雨により停電になったと想定しました。

まずご利用者様に、「停電になりましたが、大丈夫ですよ。備えがありますから」と声をかけを行いました。一同を安全に一ヶ所に避難して、施設長より説明がありひと安心しました。

次に今回の試しとして、「非常食による昼食」を準備しました。備品のご飯、魚の缶詰、カレー、漬物、ゼリーのデザート、飲み物などを提供いたしました。ご利用者様の感想は「わりと美味しんですよ」とか、「たまにはいいわね」と満足されていました。

もうひとつ今回の試しとして、「車からの電源確保」を行いました。写真のように、駐車場の車のシガレットから電源を取り2階のグループホームまで無事につながりました。ただ容量は小さいようで、携帯やデジタル充電、ランタンライトなどには十分なよう場合カセットコンロを使用予定です。「備えあれば憂いなし」のようにこれからも災害等に備えて参りたいと思えました。(市原)



非常食もたまには良いかな?



特集! 人間万事塞翁が馬



似顔絵作: 松田 郁美

「え? 私なんかでいいの?」
 そう言いながら笑顔で答えてくれたのは今年で八十三歳になられる札幌市東区にお住いのSさんです。Sさんは「話して面白い事なんか無いわよ?」と言いますが嬉しそうな表情を浮かべて色々お話を聞かせて下さいました。
 生まれは深川市で九人兄弟の六番目(三女)として誕生しました。中学卒業後は洋裁学校に入学し、そこで縫物や編み物、他にも女性の嗜みとして色々な事を学んだそうです。洋裁学校卒業後二十歳になると兄の知人で米農家を行っているご主人と結婚され、三人のお子さんが産まれました。子育てをしながらの専業農家はとても大変だったそうで、ご主人の代わりにトラクターを運転したこともあったと誇らしげに話されました。「そのうち私のほうが畑作業が上手になっていったのよ」と笑っていました。
 しかし順風満帆に見えた人生に暗い影が落ちてきます。長男さんが障害をもって生まれてこれられ、それに合わせた治療を行うため札幌に通うようになります。畑仕事をしながら札幌へ通うのは想像以上

上に厳しく、Sさんは決心しご主人にこう話したそうです。「長男の治療のため私だけでも札幌に住ませてほしい。」その言葉に対してご主人はSさんのため、子供のために長く続けてきた農家を止めて家族全員で札幌に移住する決心をしたそうです。
 札幌に移住してから数年たち、生活も安定され落ち着いて来たかと思われた矢先にまた暗い影が顔を覗かせます。次男さんが大学を卒業されすぐに病に倒れそのまま亡くなってしまふのです。
 「そりゃショックでしたよ。人生これからってときでしたから。」そう話したSさんの表情は少し寂しそうな様子が見て取れました。「でもよくよく落ち込むのは私の性に合わないのよ、と明るくそして力強く生きなきゃね」と話され、それからはより一層一生懸命生きていったそうです。今では長女夫婦と長男夫婦と同居され、お孫さんやひ孫さんにも囲まれ幸せに暮らしています。ここからはSさんの得意なことや好きなことをご紹介いたします。
 小さい頃に洋裁学校に通っていただけあって縫物や和・洋裁、あい物はとても上手です。ほつれた洋服を直すなんて朝飯前です!他にも二十歳に踊りを習っていた当時二百人も参加者がいた盆踊り大会において二位、別な同規模の盆踊り会場では一位を取るほどの腕前だったそうです!
 デイに来られた時は日課として必ずお味噌汁を作って頂いています。調理する姿はそれを見学している他の利用者からも褒められるほどです。他にもテーブル拭きや洗濯たたみ等をされ、スタッフ一同大変助かっております。Sさん、これからもよろしくお願ひします!

第19回 ~ 家族同様の利用者様に支えられて ~

生きがいサロン東雁来: 大江 恵久美

朝礼でのステキなお話

先日私が介護職を学ぼうとしたきっかけを朝礼でお話しさせて頂きました。そのきっかけをくれたのは父でした。
 親戚が「あなたの性格はヘルパーに向いてるから資格取ってみなさい」と若い頃から言われていました。その時は服屋さんで働いており仕事も充実していたので「いつかね!」といつも返していました。20代後半になった時、元気で70歳過ぎて板金屋を現役して、屋根を登っていた父が体調を崩し始めたのです。初めはトイレが近くなる程度だった父ですが、大の病院嫌いということもあり3カ月も経過すると徐々に痩せていきました。近所からはこのまま介護する体になってしまうかもねと囁かれていました。何とか病院に行つて欲しいと思ひ説得し、次の日に行つてくれることになりました。
 その日の夕方父に「爪を切つてくれないか?」と言われた私はこれからの事を思い「お父さん自分で切れるのだから自分で切ろうね!」と声を掛けました。その日の夜父は、トイレで突然倒れ、そのまま息を吹き返すことなく73歳で天国に逝つてしまいました。
 爪を切つてあげなかった事への後悔。無理やりにも病院連れて行けばという後悔を抱えていた私は、ずっと私の事を心配してくれてた父に安心させてあげるには何をすればいいかと考えた結果、父にしてあげられなかった事を仕事にしようと思ひ介護職の資格を取ることにしました。今は利用者さんの笑顔を見たり、ありがたうと言われると父も安心してくれているのではないかと思ひます。日々家族のように接してくれる利用者さんにも感謝しながら、これからも楽しく働いていきたいと思ひます♪
 (大江恵久美)



おいらーく

10月行事内容と11月行事予定

令和2年11月行事予定

令和2年10月行事内容とイベント風景

令和2年
11月行事予定

令和2年
10月行事内容とイベント風景

せんり	○誕生会
うらら伏古	○18日 ホビーサークル ○19日 うらら映画の日 ○28日 喫茶ムーミン
CoCo東雁来	○CoCo東雁来開設12周年 ○11日と26日 訪問美容室
東雁来式番館	○中旬：さつま芋収穫祭 ○19日 セブンイレブンさん訪問販売 ○余市の果物屋さん訪問販売 ○パン工房「ひかり」訪問販売
CoCo元町	○焼き芋 ○秋の食事企画
元町式番館	○季節行事
えくぼ東	○お誕生会：おやつ作り
東苗穂 CoCo	○4周年 ○運営推進会議
グループホーム夢	○読書 ○ホーム内レクリエーション ○誕生会
銭函お散歩カフェ	○7日・21日 趣味の会 ○30日 ローズウィンドウ

○釣り大会 ○芸術の秋	
○11日 ホビーサークル ○19日 喫茶ムーミン ○22日 うららinハロウィン	
○訪問美容室 ○猫目さん衣料品販売会	
○17日 セブンイレブンさん訪問販売 ○14日・28日 パン工房ひかりさん訪問販売 ○8日・23日 余市の果物屋さん訪問販売 ○30日三越「猫目さん」訪問販売	
○公園散策 ○ハロウィン企画	
○22日 喫茶店	
○お誕生会 ○装飾作り	
○パーンとランチ ○出張 理美容	
○お月見 ○紅葉狩り ○ハロウィン ○避難訓練	
○3日・17日 趣味の会 ○26日 ローズウィンドウ	

経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。